

航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問

法 規

〔1〕 無線局の免許状に記載される事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

1. 通信方式
2. 通信の相手方及び通信事項
3. 無線設備の設置場所
4. 無線局の目的

〔2〕 航空機用救命無線機の一般的条件として無線設備規則に規定されていないものはどれか。次のうちから選べ。

1. 航空機に固定され、容易に取り外せないものを除き、小型かつ軽量であって、一人で容易に持ち運びができること。
2. 海面に浮き、横転した場合に復元すること、救命浮機等に係留することができること（救助のため海面で使用するものに限る。）。
3. 筐^{きょう}体に黄色又は橙色の彩色が施されていること。
4. 電源は、人体に危害を及ぼさないように適当に遮へいしてあること。

〔3〕 航空特殊無線技士の資格を有する者が、25,010kHz以上の周波数の電波を使用する航空機局（航空運送事業の用に供する航空機のものを除く。）の無線電話で国内通信のための通信操作を行うことができるのは、空中線電力何ワット以下のものか。次のうちから選べ。

1. 5ワット
2. 10ワット
3. 50ワット
4. 100ワット

〔4〕 無線従事者が電波法若しくは電波法に基づく命令又はこれらに基づく処分に違反したときに総務大臣から受けることがある処分はどれか。次のうちから選べ。

1. 3箇月間無線設備の操作範囲を制限される。
2. 6箇月間業務に従事することを停止される。
3. 1年間無線局の運用の停止を命じられる。
4. 無線従事者の免許を取り消される。

〔5〕 無線局の臨時検査（電波法第73条第4項の検査）が行われることがあるのはどの場合か。次のうちから選べ。

1. 臨時に電波の発射の停止を命じられたとき。
2. 無線局の再免許が与えられたとき。
3. 周波数の指定の変更を受けたとき。
4. 無線設備の変更の工事を行ったとき。

〔6〕 航空局の免許状は、掲示を困難とする場合を除き、どの箇所に掲げておかなければならないか。次のうちから選べ。

1. 無線局のある事務所の見やすい箇所
2. 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所
3. 受信装置のある場所の見やすい箇所
4. 通信室内の見やすい箇所

航空特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 一般通信方法における無線通信の原則として無線局運用規則に規定されているものはどれか。次のうちから選べ。

1. 無線通信は、長時間継続して行ってはならない。
2. 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
3. 無線通信は、正確に行うものとし、通信上の誤りを知ったときは、通報の送信後、訂正箇所を通知しなければならない。
4. 無線通信における通報の送信は、試験電波を发射した後でなければ行ってはならない。

〔8〕 次の記述は、航空移動業務の無線電話通信における応答事項を掲げたものである。 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

① 相手局の呼出符号 1回

② 自局の呼出符号

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 3回以下

〔9〕 義務航空機局の運用義務時間として無線局運用規則に定められているものはどれか。次のうちから選べ。

1. 航空機の航行中及び航行の準備中常時
2. 航空機の航行の準備中常時
3. 航空機の航行中常時
4. 航空機の出発準備から離陸までの時間中及び着陸準備から着陸までの時間中常時

〔10〕 遭難航空機局（遭難通信を宰領したものを除く。）は、その航空機について救助の必要がなくなったときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. その航空機を運行する者に通知する。
2. 航空交通管制の機関にその旨を通知する。
3. 直ちに責任航空局に通知する。
4. 遭難通信を宰領した無線局にその旨を通知する。

〔11〕 無線局は、自局の呼出しが他の既に行われている通信に混信を与えている旨の通知を受けたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 直ちにその呼出しを中止する。
2. 空中線電力を低下してその呼出しを続ける。
3. できる限り短い時間にその呼出しを終える。
4. 数秒間その呼出しを中止してから再開する。

〔12〕 無線電話通信において、応答に際して直ちに通報を受信しようとするときに応答事項の次に送信する略語は、次のうちのどれか。

1. OK
2. 了解
3. どうぞ
4. 送信してください